

平成二十五年 六月 作品

蟻の這ふ 骨董市の仏かな (一江)

日おもての 紫陽花雨を 待つやうに (暢久)

山法師の 花咲く丘の 美術館 (隆治)

逆光の ビル影強し 初夏の暮 (正雄)

法要の 終へし旧家や 香魚の膳 (前歩)

から梅雨の 銀座を歩き 歌舞伎座へ (由美)

青梅を 採る人もなく 母老いぬ (太郎)

早朝の アムステルダム 榆若葉 (平六)

山帽子 谷間の村の 傘となり (孝昭)